

【3班 前半活動のまとめ】

エネルギーについて

- エネルギーは全ての物の動力源であるということを学んだ
- 生物も食べることでエネルギーを得る
- 人工的にエネルギーを生み出すためには大きな施設やコストがかかるということを知り、太陽光発電や風力発電など、自然の力からエネルギーを生み出すことの重要性を感じた

展示作りの工夫や見せ方について

- 難しい内容のものほど興味を持ってもらうためには分かりやすく簡単にすべきだと感じた
- 国立科学博物館や科学技術館の体験型の展示からは、ただ説明を読むだけの展示より見学者に興味を持ってもらえるということを実際に目で見て知ることができた
- 体験型の展示は見学者に壊されてしまう可能性も考えて、丈夫に作るかケースの中に入れるなどして保護する事も視野にいれなければならないことも学んだ
- 木村先生のレクチャーの中で見た海外の博物館展示の一例で、展示の内容ごとにテーマカラーが決めてあり、ブースごとに色分けがしてあるものなどを見て、色を有効活用することも大事だと感じた
- 子供をターゲットにする場合、キャラクターを使うことも興味を持ってもらう上で重要だと思った



これからどんな展示を作ってみたいか

- 内容が分かりやすく情報が伝わりやすい事はもちろん、芸術性の高いものを目指したい
- それぞれの展示物の個性を活かして見せ方を工夫する
- 私達の生活の中で一番身近なエネルギーである、食べ物から得られるエネルギーに関する展示を作りたい。それを受けて、イメージカラーはお米の色から連想して、白で統一するのはどうだろうかという話が出た。